



「福祉の仕事」出前講座

都城市立西中学校 1年生 172名

日時：令和3年11月25日（木）

場所：都城市立西中学校 1年生 各教室

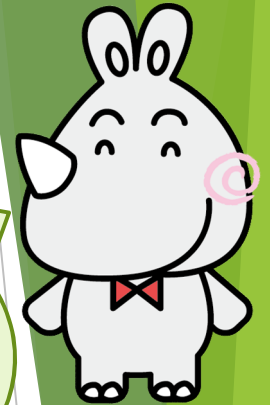
講師：宮崎保健福祉専門学校 樽松 美幸 氏（介護福祉士）

宮崎県社会福祉士会 土寄 秀樹 氏（社会福祉士）

都城リハビリテーション学院 松澤 雄太 氏（理学療法士）

有料老人ホーム平和台の杜 中津 良太 氏（作業療法士）

藤元総合病院 岩村 そのえ 氏（言語聴覚士）



じんザイくん

今回の西中学校の出前講座は、5職種の先生をお招きして、生徒のみなさんは教室を移動しながら、予め選んだ3職種の先生のお話を聴きました。西中学校の校舎は上空から見ると日本列島の形をしているんだそうですね。

樽松先生は、認知症対応のグループホームで勤務されていた経験から、高齢者への関わり方・理解の仕方、土寄先生は、資格を持つことで自分に自信が付くことや相談業務を仕事にすることについて教えてくださいました。松澤先生（PT）、中津先生（OT）、岩村先生（ST）はセラピストというリハビリテーションの専門職です。それぞれの違いや先生方の職業選択のきっかけ、職場での支援の様子や苦労話、やりがいを感じる時について、実例を挙げながらお話ししてくださいました。

福祉は多職種連携のチームワークで支援をする職場です。この講座が、生徒のみなさんの次のきっかけになれば、嬉しいです。

